

非常用放送設備

の停電時の対応について

- 西日本防災システム

停電時

非常用放送設備も自動火災報知設備と同様、**バッテリー**を搭載しています。

通常の停電などにより、常用電源の供給が停止しましても、内蔵バッテリーにより対応できます。

対応時間はそれぞれの機器や使用環境、バッテリーの劣化状況により様々です。

対応時間の目安として **1時間** とお考えください。

警報など

バッテリー容量が低下しますと、警報音が鳴動します。

放電しますと、機能停止となります。

復電後

復電後は、再度バッテリーに充電を開始します。

完全放電後に復電した場合、バッテリー容量不足を捉えて、警報を発する機器があります。

自動火災報知設備と連動している場合、復電後自動火災報知設備の誤報で非常放送が鳴動する場合があります。

